
2006年度夏学期 第2回 物性セミナー

「1次元量子系における特異な輸送特性」

講師 堺 和光 氏 (東大総合文化)

日時 2006年4月28日(金) 午後4時30分～

場所 16号館 827

1次元量子系の中には、流れの演算子が系の保存量と密接に関連し、それが、輸送特性の異常となって表れる場合がある。こうした異常は、弾道的な電気伝導・スピン伝導や、スピンによる巨大な熱伝導等、実験的にも観測され、理論・実験の両面から興味深い話題を提供している。本講演では、こうした話題の中から、1次元ハイゼンベルクモデルの輸送特性を中心に、最近の研究の進展を紹介する。

○次回の予定

5月19日 Dr. Neill Lambert (東大総合文化・清水研)

”Bell inequality violations in transport experiments”

5月26日 遠藤 泰樹 氏 (東大総合文化・化学)

「大気化学関連反応中間体の高分解能分光」

6月2日 三宅 隆 氏 (産業技術総合研究所)

「電子論に基づいた固体の定量的記述 – 密度汎関数理論とグリーン関数理論」

6月16日 多辺 由佳 氏 (早稲田大理工)

6月23日 澤井 哲 氏 (ERATO 金子複雑系生命)

○物性セミナーのページ

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/FSwiki/wiki.cgi/BusseiSeminar>

○駒場セミナーカレンダー (駒場内のみアクセス可)

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/webcal/webcal.cgi>

物性セミナー世話人：加藤雄介

福島孝治

簗口友紀